

第27号

2021年12月24日発行

ぴぽっと

地域生活サポートセンターぴぽっと南光台

南光台通信



VOL. 0027

与兵衛沼の白い鳥

発行： 社会福祉法人つどいの家地域生活サポートセンター「ぴぽっと南光台」

責任者： 佐藤 秋男（管理者）

住所： 981-8003 仙台市泉区南光台 3丁目 1-24

連絡先： TEL 022-779-7341 FAX 022-779-7342



今年も残すところわずかとなりました。新年もよろしくお願ひいたします。

本年中は大変お世話になりました。職員一同心より御礼申し上げます。来年も、更なるサービスの向上に努めて参りますので、より一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

さて、2021年は東日本大震災から10年の節目の年となりました。異常気象は災害に強い地域社会のあり方が再び問われ、新型コロナウイルス感染は当たり前と思われていた価値観が一変しました。コロナが終息するには、もう少し時間がかかります。焦らず、諦めず、次に踏み出す一歩と捉え、一息つく節目なのかも知れません。ある作家は人生を竹にたとえ「大きな出来事は竹の節であり、節と節の間にある生活の連続こそが人生である」と語っています。辛い時期ではありますが、竹は節があるから強くなり、やがて真っ直ぐしなやかに伸びます。その積み重ねが人生を豊かにすることを信じて、明るく生活していきましょう。

正月の門松の竹は斜めに切ってあり、その切り口が笑っているように見えることから、笑門来福（笑う門には福来る）の所以だそうで、職人の粋な計らいを感じます。三本の竹の長さは七・五・三の割合で、子どもたちが竹のようにすくすく成長するようにとの願ひが込められています。門松を見かけたら笑顔になりそうですね。

皆様のご健康とご多幸を心より願っております。



誌面で恐縮ではございますが、年末年始のご挨拶とさせていただきます。どうぞ、よいお年をお迎えください。新年もどうぞよろしくお願ひいたします。

（管理者 佐藤秋男）

〇〇すてっぴ・はうす新職員紹介〇〇



10月1日より、すてっぴ・はうす非常勤職員として、永沼佳子（ながぬまけいこ）が仲間入りしました！
よろしくお願ひいたします！



Q.好きこと、趣味は??

好きなことは「家族と過ごす時間」で、子どもたちと話しているときと、「韓国ドラマ」を一人でこっそり観る時間も好きです。

Q.みなさんへひとこと、意気込みをお願いします！

「指導員」の経験は若干ありましたが、「介護員」の経験は全くなく、みなさまにはなるべくご迷惑をおかけしないように心掛け、がんばります。
どうぞよろしくお願ひいたします。

法人防災訓練

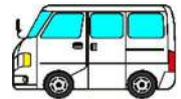
10月1日(金)法人全体の防災訓練を行ないました。いつも過ごしているすてっぷ・はうすとは、違う雰囲気や職員の動きに戸惑いながらも、当日利用の利用者さんにも参加していただきました。



すてっぷ・はうす、だいちでは日々、利用の受け入れをしております。少人数とはいえ、組み合わせは様々なので、訓練を受ける職員も色々なパターンを想定してはなりません。その為には日々の備えが大切なのだと改めて感じました。

災害時の対応

日中一時支援事業・短期入所事業の「すてっぷ・はうす」、「だいち」では、震度6弱以上またはライフラインが寸断されて使用できない状況に



なった場合、行き違いや安全面を考慮しまして、事業所からの送迎はストップさせていただきます。仮に予約時点で送迎を予定されていたご家庭に関しても事業所からの送迎は原則、行わずご家族様がお迎えにみえるまで事業所で待機させていただきます。

また 171 伝言ダイヤルに、事業所の状況や利用者さんの安否を録音しますので、当日利用されている場合は、利用事業所の171 伝言ダイヤルのメッセージをご確認ください。(すてっぷ 高橋)

ご利用中の感染症対策



12月に入り、グッと寒さが増してきました。皆さんが安心して、ぴぽっと南光台をご利用できるよう感染症対策のご協力をお願い致します。(衛生推進者 三浦)

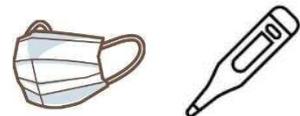
日中一時支援・短期入所事業「すてっぷ・はうす」

・ご自宅にて同居のご家族も含め、検温等の事前の体調確認

※風邪症状があるなど、日常と違う際は事前にご連絡ください。

・可能な方は常時マスク着用

・汚れ物の持ち帰り(嘔吐物や排泄物の付着した衣類等は、こちらでは洗濯せずにお返し致しますのでご了承ください。)



～事業所より～

室内が密にならないよう調整していることもあり、ご希望の日時でお受けすることが難しいこともございます。予めご了承ください。

「すてっぷ・サロン」と事務所

・ご自宅にて検温等の事前の体調確認をお願いします。

・入室される前にインターフォンにて、スタッフをお呼びください。

・出入口にて手指消毒・検温後、来所者名簿に氏名、体温をご記入ください。

・常時マスク着用



マッチングギフトプログラム贈呈式

本通信第 25 号にて御礼を申し上げました NTT 東日本グループ様の「マッチングギフトプログラム」によるご寄付で福祉車両を購入いたしました。無事、8 月 30 日に納車され、去る 9 月 28 日にはオンラインで贈呈式を行っていただきました。



法人本部



メイン会場



ぴぼっと南光台



カーナビ搭載車！

ぴぼっと南光台の送迎車両は 4 台になりましたが、こちらが唯一のカーナビ搭載車です。(待ちました～！)

車いすご利用の方もスロープを使って乗ることができます。また、4WD なので、坂道もすいすい走れます。

ありがとうございました。(事務 山口)

研修報告

「自己決定・意思決定支援」を受講して



法人内の職員研修で、自己決定と意思決定の支援について学びました。内容としては、意思が形成されていく課程の支援が重要であり、様々な経験や体験、選択の機会を用意し環境を整えることが大切であること。そして、まずは相手がどのように感じているのか、どう思っているのかを想像することからすべてが始まるが、すべてわかったと思うのは危険であり、常に想像⇒仮説⇒実行⇒検証を繰り返すことで少しずつ想いに近づいていける。というお話でした。その後、重度の自閉症で作家、詩人の東田直樹さんの言葉や法人内で意思決定支援を実践した事例の紹介もありました。

今回の研修を受講し感じたことは、難しいテーマであるという事でした。それは、前々から利用者の自己決定を引き出す支援の難しさを痛感することがあったからです。

しかし、お話しができる方であれば、話しやすい関係を作ることから始めなければならないと思っていましたし、お話しがうまくできずに自分の意思をなかなか表現しづらい方であれば、答えを絞って選択できるようにとか、目の動きや顔の表情などを観察してその方の意思を汲み取っていければと思っていました。難しいテーマではありますが、今までしてきたことが無駄なことや、間違いではなかったと、確認できたような気もしています。

今後も利用者の気持ちに寄り添える支援をしていきたいと思っております。

(ぺんたす 工藤)

ちよこっとコラム～支援について考える～

「同じ目線になる」

この時期になると、男二人で光のページェントを見に行き、あいにくの曇^{みぞれ}に降られ、一緒にずぶ濡れになった利用者さんのことを思い出します。日頃の行いが…というのはさておき。

その方は、身体に重いしょうがいがあり車椅子を使用しており、思いを目線や表情で伝えてくれます。食事は胃ろうからですが、口から摂ることもできるので、できるだけそうされています。しかし、ヘルパーはパン食の食事介助しか行った事はありませんでした。

ある日、外出の支援中、サンドイッチを食べられていました。すると、本人より何か目線で訴えがありました。私は、隣の席から「〇〇ですか？」等としばらく聞いていましたが分からず、微妙な雰囲気になってしまい…。その方の位置に行き、しゃがんで「同じ目線」になってみました。すると、パフェが載っている小さなメニュー表が見えたのです。「パフェを食べたいという事ですか？」と聞くと、嬉しそうに身体を起こし、頷いてくれました。本人の気持ちを受け止める事ができたのと同時に、これまで「同じ目線」になって支援していなかったことに気付かされました。

初歩的なことかもしれませんが、それから私は「同じ目線」になってみることを意識して支援をしています。利用者さんと同じ行動をしてみたり、「同じ目線」になったりすると新しい何かが見えてくるかもしれません。

※パフェはコロナの影響で食べに行けていませんが、落ち着いたら食事介助の練習をして食べに行きますよ (^ω^)

(ぺんたす 今野)

胃ろう：おなかに開けた穴にチューブを通し、直接、胃に栄養を流し込む方法



職員随想 第10弾

「私のそっくりさん」

私には、法人内にそっくりな顔をした姉がいます。(よく見るとあまり似てないかも・・・) 私たちは一卵性の双子です。双子には、一卵性と二卵性の双子があり、一卵性是一个の受精卵が二つに分かれ、遺伝子はほぼ同じ、性別も同じになります。ほぼ同じ遺伝子を持ち、同じ環境で育ってきた私たちも、利き腕や性格、体質等、すべてにおいて真逆のことが多く、私の足りないところを補っている存在です。双子ならではのシンクロ率は昔から高く、以心伝心な所があります。お互いの気持ちや、考えていることなど、不思議と理解することができ、伝えるのにあまり多くの言葉は必要ありません。私が姉を強く意識した、中学、高校の頃は比べられたりすることが嫌だたり、「双子」の言葉に過剰に反応して、沢山の喧嘩もして不仲の時期もありました。しかし、そんな私たちも気が付けば不思議といつも近くにおいて、高校はそれぞれ違う学校でしたが、就職先は隣のビル、今では同じ法人内での勤務、高校卒業した頃、販売の仕事をしていた私たちですが、双子である事を当然知らない互いの職場の人たちをだいぶ混乱させていたようです。それは現在においても変わらず、互いに間違っ話しかけられることもあり、あいさつ程度ならなりすます事も……。色々なことがありましたが、今では私のよき理解者でやっぱり私の片割れです。

ぺんたす

サービス提供責任者 川口雅子

御礼申し上げます。



★ご近所の方から日用品をご提供いただきました。

食器用・衣類用・掃除用洗剤、トイレットペーパーなどの日用品をご提供いただきました。たくさんの利用者さんがいらっしゃる「すてっぷ・はうす」で使わせていただきました。ありがとうございました。

★「宮城県麺類飲食業生活衛生同業組合」様より昼食をご提供いただきました。

当日は、すてっぷ・はうすを利用されていた方とスタッフで、清水屋南光台店さんのあったか「なべ焼きうどん」をご馳走していただき、心も体もぽっかぽか♪幸せな時間を過ごしました。



ごちそうさまでした♪



南光台3丁目公園清掃

ひぽっと南光台の斜め向かいにある南光台3丁目公園の落ち葉清掃を11月24日に予定しておりましたが、当日はあいにくの天候で、延期としました。管理をされている町内会の方と一緒に作業することになっていたのですが、残念です。後日職員のみで、ほんの少し実施いたしましたが、改めて後日、行いたいと思いますので、よろしく願いいたします。

介護スタッフ募集（すてっぷ・はうす）

資格は
いりません

【しょうがいのある方の日中一時支援・短期入所事業】

学校や通所施設が終わった時間から夕方までの数時間や休日の日中、又は、宿泊される方と建物内で一緒に過ごしていただきます。お話し、見守りなどをしながら過ごし、必要な介助をします（トイレ、食事、入浴など）。経験や体力に応じて、ご都合のあう時間に利用される方とマッチングして依頼をいたしますので、安心してご応募ください。

※短時間、日中のみ、宿泊のみの勤務、WワークOK

資格 不問 ※福祉のお仕事が未経験だった学生さん等も活躍しています！
給与 1時間 900円 ※交通費支給（時間外・深夜割増手当あり）
たとえば 日中3時間 2,700円 宿泊1泊（17時 - 10時） 17,775円

まずは見学だけでも！！お気軽にご連絡ください。

☎022-779-7341 平日10時～17時

《すてっぷ・はうす 高橋 榊原》

編集後記 今年もまたコロナ…の1年でしたが、私はいつもよりたくさんの本を読みました。自分の好きな作家さんの他、読書の師匠お勧めの作家さんの作品も読み、素敵な出会いがたくさんありました。お気に入り、やさしく・おいしく・あたたかいお話しです。 (山口)

